

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	プラスクレア	事業所番号	4310200730
住 所	熊本県八代市鏡町北新地868-2	管理者名	吉田 佳代
電話番号	0965-53-8008	対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所 鏡オイスターハウス 実施日程 2024年11月～2025年1月 実施した生産活動・施設外就労の概要 開店準備、接客・清掃等 利用者数 1名	<活動の様子>  利用者が下処理から全てを行った商品   陳列の準備を行った
<目的> 地域連携活動のねらい 地域との繋がりを持つことで利用者の意欲・工賃向上を図る。 一般就労を実際に体験することで普段体験できないことを行う。 地域との繋がりでの今後の作業の提供先の開拓につなげる。 地域にとってのメリット 人員不足を補うことが出来る。 障がいをもつ人たちと関わることで理解を深め、今後の障がい者雇用の礎を築くことが出来る。 対象者にとってのメリット 現場の見学や生産者との交流を通し、地域・社会の現状を見聞きすることができる。 また不特定多数の人とコミュニケーションを図ることができ、良い練習の機会になる。	
実施した結果 仕事の効率のいい方法を自分なりに考えることができ、多くの人と関わることでコミュニケーション力の向上、利用者自身の自信につながった。一般就労に就きたい気持ちが生まれ、かつ体を動かす仕事がいいと具体的な内容が出た。 得られた成果 安定した賃金、体力・コミュニケーション力の向上 課題点 自分の気持ちのみを優先し、就労先の自分の話しやすい従業員へ直接「来週は来たくないかも」など後ろ向きな発言をしてしまった。 言われたことはまずやってみるが出来ずに、する前から諦めていたことがあった。	

連携先の企業等の意見または評価			
接客にも挑戦してもらいましたが、思っていたよりも出来ていた印象です。まだ注文を取ることはかなり抵抗があるようですが、コミュニケーションは程よく取れているかと思います。そのほかの裏方の仕事に関しては覚えたらこちらから指示を出さなくても動くことが出来ており、特に問題はありませんでした。就労期間の途中で「もう行きたくない」と話されたこともありましたが、施設内のみなさんの協力もあり全日程参加してもらいました。ありがとうございました。			
連携先企業名	鏡オイスターハウス	担当者名	山口